

(証券コード8732)  
2022年5月30日

株 主 各 位

東京都港区六本木三丁目2番1号  
株式会社マネーパートナーズグループ  
代表取締役社長 福島 秀治

「第18回(2022年3月期)定時株主総会招集ご通知」の一部訂正について

2022年5月27日付で当社ウェブサイトに掲載し2022年6月2日付で発送いたします当社「第18回(2022年3月期)定時株主総会招集ご通知」の一部に訂正すべき事項がございました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、当社ウェブサイトへの掲載をもって、下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

記

【訂正箇所】(訂正箇所は下線で示しております。)

1 ページ目

「連結営業収益及びマネーパートナーズ社における外国為替取引高の月次推移」のグラフ  
マネーパートナーズ社における外国為替取引高(右軸)の単位

訂正前	訂正後	備考
(単位:億通貨単位)	(単位:億通貨単位)	次ページ以降に該当ページを添付しております。赤枠で囲った箇所が該当箇所になります。
<u>140</u>	<u>1,400</u>	
<u>120</u>	<u>1,200</u>	
<u>100</u>	<u>1,000</u>	
<u>80</u>	<u>800</u>	
<u>60</u>	<u>600</u>	
<u>40</u>	<u>400</u>	
<u>20</u>	<u>200</u>	
0	0	

※当社ウェブサイト掲載先: <https://www.moneypartners-group.co.jp>

以 上

# 変更前

連結営業収益及びマネーパートナーズ社における外国為替取引高の月次推移



**2022年3月期の概況**

**営業施策**

2021年

- 5月 パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量まで時間限定で米ドル/円スプレッド0.0銭（売買同値）の提示を開始
- 7月 パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量までの米ドル/円スプレッド0.0銭（売買同値）を原則24時間提示するキャンペーンを開始
- 11月 パートナーズFXnanoで米ドル/円に加え、豪ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、トルコリラ/円で1回当たり当社所定の注文数量まで業界最狭水準スプレッドを原則24時間提示するキャンペーンを開始
- 12月 ビットコインなど4銘柄の暗号資産CFD取引を開始

2022年

- 1月 パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量まで原則24時間米ドル/円スプレッド0.0銭（売買同値）の提示を恒常化  
併せて豪ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、トルコリラ/円でも1回当たり当社所定の注文数量まで原則24時間業界最狭水準スプレッドの提示を恒常化
- 3月 パートナーズFXでゴールデンマネパタイム（17：00～26：00）にて業界最狭水準スプレッドを提示するキャンペーンを開始

**市場の状況**

2021年

- 9月 FOMC声明で早期のテーパリングが示されたことで、9月末には米ドル/円が一時112円台前半まで上昇
- 11月～12月 トルコ中銀の3会合連続での大幅利下げ、エルドアン大統領の利下げ擁護からトルコリラが大幅下落

2022年

- 3月 ロシアのウクライナ侵攻により欧州通貨をはじめ主要通貨のボラティリティが急上昇  
FOMCで政策金利が0.25%引き上げられたことによりドル全面高となり、米ドル円は一時125円台前半まで上昇

# 変更後

## 連結営業収益及びマネーパートナーズ社における外国為替取引高の月次推移



### 2022年3月期の概況

#### 営業施策

2021年

5月

パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量まで時間限定で米ドル/円スプレッド0.0銭(売買同値)の提示を開始

7月

パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量までの米ドル/円スプレッド0.0銭(売買同値)を原則24時間提示するキャンペーンを開始

11月

パートナーズFXnanoで米ドル/円に加え、豪ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、トルコリラ/円で1回当たり当社所定の注文数量まで業界最狭水準スプレッドを原則24時間提示するキャンペーンを開始

12月

ビットコインなど4銘柄の暗号資産CFD取引を開始

2022年

1月

パートナーズFXnanoで1回当たり当社所定の注文数量まで原則24時間米ドル/円スプレッド0.0銭(売買同値)の提示を恒常化  
併せて豪ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、トルコリラ/円でも1回当たり当社所定の注文数量まで原則24時間業界最狭水準スプレッドの提示を恒常化

3月

パートナーズFXでゴールデンマネパタイム(17:00~26:00)にて業界最狭水準スプレッドを提示するキャンペーンを開始

#### 市場の状況

2021年

9月

FOMC声明で早期のテーパリングが示されたことで、9月末には米ドル/円が一時112円台前半まで上昇

11月~12月

トルコ中銀の3会合連続での大幅利下げ、エルドアン大統領の利下げ擁護からトルコリラが大幅下落

2022年

3月

ロシアのウクライナ侵攻により欧州通貨をはじめ主要通貨のボラティリティが急上昇  
FOMCで政策金利が0.25%引き上げられたことによりドル全面高となり、米ドル円は一時125円台前半まで上昇